

第5回 山縣市子ども・子育て会議

日 時 平成26年12月24日(水) 午後13:30~14:30

場 所 山縣市役所3階 304・305 会議室

議 題 子ども・子育て支援事業計画の原案について

配布資料 子ども・子育て支援事業計画原案

山縣市及び近隣市町の児童数の推移(当日机上配布)

出席委員	林 陽子 委員	中部学院大学 教授
	丹羽 洋子 委員	子育て支援ネットワーク協議会長
	瓜野 秀典 委員	小中学校 PTA (途中入室)
	柏木 満美子 委員	児童福祉施設若松学園代表
	村瀬 文 委員	高富民児協主任児童委員代表
	若園 舞子 委員	美山民児協主任児童委員代表
	北洞 隆久 委員	校長会長
	河野 隆 委員	はなぞの北幼稚園長
	上野 里美 委員	富岡保育園長
	中島 幸子 委員	保育園保護者代表
	江川 有紀 委員	保育園保護者代表
	長屋 啓子 委員	公募に応じた市民
	渡辺 千俊 委員	学校教育課長
	中村 孝 委員	健康介護課長
	高屋 重義 委員	高富児童館長
	安川 博幸 委員	子育て支援センター所長

(欠席)

	木村 麻里 委員	NPO 法人山県楽しいプロジェクト代表
	横山 久仁子 委員	伊自良民児協主任児童委員代表
	上野 美奈 委員	保育園保護者代表
	佐村 光仁 委員	生涯学習課長

(傍聴人) 0人

事務局：福祉課 江口 弘幸
福祉課 中村 誠治
福祉課 藤根 紀子

1. 開会

事務局	<p>本日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、これより第5回山県市子ども・子育て会議を開催させていただきます。</p> <p>会議は、規則により半数以上がいないと開催できないとなっております。出席委員は、20名中、16名の半数以上に達してございますので、これより会議を開催いたします。それでは、会長お願いいたします。</p>
-----	---

2. 議事

会長	<p>皆様こんにちは。暮れが押し迫ってきており、皆様のご家庭では今夜クリスマスイブということで、様々なホームイベントが企画されておるとおもいます。そんな準備も有るとおもいますが、先ほど話もありましたとおり山県市の子ども・子育て会議も第5回ということで、本当に大詰めになってきたとおもいます。</p> <p>前もって委員の皆様へ配布させて頂いている計画ですね、かなり出来上がってきた感じがいたしますが、本日はこの計画の最終的なチェックになると思っております。今日の会議が一段落という感じがいたします。</p> <p>しかし、会議の性質もありますので、今まで聞いていなかったこと、疑問に思っていたことなど、もしかしたらあるかもしれません。そういったところにもご質問やご意見を頂き、より一層いいものにしていきたいと思っております。</p> <p>それでは、座って行わせていただきます。でははじめます。</p> <p>今日の議題について、子ども・子育て支援事業計画の原案についてとなっております。前回もおおよそ固まった案を提示いただけましたが、それとの比較も含め事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	議事 「子ども・子育て支援計画の原案について」を
会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>今、事務局から説明と依頼がありました。まず手元の計画について、追加の部分を丁寧に説明いただけたと思っておりますので、その部分を中心に、しかし付随するものもあるかと思っておりますので、今一度確認いただいてご意見をいただきたいと思っております。</p>
	(長い沈黙の時間あり)
会長	<p>特にありませんか。</p> <p>第5章と第6章は今回全く新たに追加された部分でしたか。</p>
事務局	はい。第5章と第6章は前回からの追加です。
会長	関連施策なので、直接影響があるわけではないということですか。任意なので。

事務局	<p>任意記載事項としてある項目についてですが、次世代育成支援計画から継承しているものもごございます。例えば要保護児童への決め細やかな対応ですと、従前より要保護児童対策協議会など、個別具体的な事業については従来から実施しており継承しておりますものもごございます。</p> <p>個別の事業については、資料の継承施策になってくるかと思えます</p>
委員	<p>特にありませんか。表現の仕方や方法でも結構ですので。</p> <p>パブリックコメントはいつごろを予定してみえますか。以前行程表をいただいたかもしれませんが。</p>
事務局	<p>この後説明する予定でしたが、パブリックコメントについては、総合計画所管課を合議の上、市長決裁後市の案として実施します。</p> <p>年が明けて新年1月中旬から4週間ほど予定しておりますが、若干ずれ込む可能性もあるため、1月から2月にかけてとご理解いただきたいと思えます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。よかったですか。</p> <p>それでは、今パブリックコメントの行程の説明もありましたが、この原案をもってパブリックコメントにかけていただくとしてよろしいですか。</p> <p>以前、決めた後にもう一回戻って議論しなおした事もありましたので、できればそういう事態は避けたいのですが。</p> <p>よろしいですか。それでは、この原案をもってパブリックコメントにかけていただくことといたします。先ほど1月の中旬から4週間程度に意見を募集していただき、その後岐阜県に提出する。その結果、微細な修正がありましたら、事務局と私にご一任頂いて、修正していく調整していくという手続きでよろしいですか。</p> <p>まず無いと思いますが、万が一非常に重大な修正がありましたら、事務局と相談し皆様方の意見を聞く場を設けるかもしれませんが、そうでない場合はこのような段取りで進めていきますのでどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、今の話で今後のスケジュールについても、ご了解をいただいたとしてよろしいですか。何か付け加えることは無いですか。</p>
事務局	<p>スケジュールについて、先ほどお話をさせていただきましたとおり、パブリックコメントについては1月中旬から進めればいかなと考えております。</p> <p>それと同時進行で、新年早々に県と記載項目の確認が今始まりつつありますので、県の修正が間に合うようであれば、その修正案をもってパブリックコメントを実施したいと思えます。</p> <p>なにぶん時間がないので、会長にはご苦勞をおかけしますがよろしく願いいたします。</p> <p>あと、次年度以降の子ども・子育て会議については、計画の進捗状況をご審議いただくこととなります。開催回数は進捗の確認ですので、年に1回、7月から9月にできればと思っております。また、年度が替わりましたら案内させていただきますが、今後の会議の方向性、策定が一段落し進捗確認となるというところで、話させていただきました。</p>

会長	<p>ありがとうございます。</p>
事務局	<p>あと、先ほど説明を忘れたのですが、前回の会議において一部の委員さんから近隣市町の児童の推移が出てこないかというご意見がありました。</p> <p>それについて、山口市及び近隣市町の児童数の推移として表を作成いたしました。なお、近隣市町の数値については公表されていないものですので、はっきりとした市町の名前も出しておりませんし、当日机上配布ということで事前送付もいたしませんでした。</p> <p>この資料をみますと、県の変化率に比べますと本市の状況は、非常に変化の度合いが大きいということがわかりました。また、この資料を求められた委員は本日欠席ですので、改めて別の機会に説明をしたいと考えております。</p> <p>あくまでも参考資料ですが、委員の皆様にお目通しいただきたく用意いたしました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。あまりこうやって見る機会はありませんので、特に下に率の計算がされていますが、こうしてみると複雑です。どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、議事の方としては以上で終わりとなりますが、せっかくの機会ですのでこれまで策定に携わっていただいて、何かお感じになったこと、期待をすることがあればお伺いしたいと思います。</p> <p>最初はこんな短い時間でできるのだろうかと思いましたが、皆様のお力添えもあり、ここまで纏まってまいりました。そのこと自体は感無量といいますか、感じるものが大きくありますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>すいません。先ほどチラシを配布させていただいたのですが、NPO 法人山県楽しいプロジェクトのほうで、内閣府より委託を受けまして「市町村子ども・子育て支援事業計画策定支援のための参加型勉強会事業」ということで、参加型の勉強会を実施して下さいということで、山口市で実施することになりました。</p> <p>「山口市の子育て、私の子育て」というタイトルで、当事者である保護者と今日の会議の委員のような子育て支援に携わる方などいろんな方を交えて、新制度の勉強と山口市の子育てをどのようにしていくかなど楽しく話し会える場になればいいなと考えて企画しました。</p> <p>林先生にも山口市子ども・子育て会議の報告をしていただくことになっております。</p> <p>ワークショップとして「山口市ならではの子育てライフを考えよう」ということで、山口市の良い所は何だろうと考えながら、子育てをするにはどんな事がいいだろうと考えつつ、いろんな意見を出し合いながらやっていきたいと考えております。</p> <p>どなたでも参加できますので、ぜひ参加していただきたいと思っています。もう1つのチラシは当日の資料として配布するものですが、内閣府が作成しひよこクラブという雑誌の10月、11月号に掲載されたもので、大変わかりやすくできていると思います。</p> <p>私は副委員長として参加させていただいた訳ですが、なかなかいろんな問題があり難しいと思いながら、勉強しつつ参加させていただきました。この後パブリックコメントなどで変わっていく事も有り得ると思います。会議が終わったから終わりではなく、</p>

	<p>山口市の子育てについてどうしたらいいかという事をいろいろな場で考えていければいいなと思っております。ありがとうございました。</p>
会長	<p>いかがですか。ご感想がお有りだと思いますので、いろいろお聞かせいただければと思います。特に子育て中の現役のお母さん方からも意見をいただきました。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
委員	<p>大変難しい会議といいますか、なんというべきか。今までは有る制度、提供されている制度を当たり前のものでして享受していたのですが、こうした計画というか運営している一部として会議に参加させていただいて、本当に私も勉強することが沢山ありました。やはりどうしても自分の所は自分の所はとなりがちですが、こういうところに参加させていただくといろんな立場の意見を聞くことができ、山口市の全ての子どもをを考えていただいている、有り難いなと感じることが出来ました。</p> <p>非常に難しいので、全てを理解するという訳では無いですが、これからも勉強していき、まだ保育園や放課後児童にお世話になりますので、自分から発信していけるようになればと思っています。ありがとうございました。</p>
委員	<p>当たり前として今まで利用していたのですが、こういう会議に参加しているいろんな事を考えて下さっているのが有り難いなという気持ちでいっぱいです。</p> <p>現状の山口市は既に手厚いので、大きな改革は無いにせよ現状を維持できていくという事だけでも、親としてはとても有り難いと感じております。</p> <p>また私の年代よりもっと下の子育てをしている方がどの様に感じられるか分かりませんが、うまく利用いただいてそこからまた新しい方向に向かっていく政策ができればいいなと考えています。ありがとうございました。</p>
会長	<p>公募で参加された委員さんは、どうですか。</p>
委員	<p>私も実際今、子育ては山口市のみですが、出来上がった冊子が通常当たり前のよう受けられて、他市がどの様になっているかなど考えた事も無くて、会議に出てみて一つの事にどれだけの方の意見や考えが盛り込まれているかという事は分かった気がしました。勉強になりました。ありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>住民の方から制度が新しくなりますという事で、混乱とか窓口のほうに届いている事は無いですか。</p>
事務局	<p>現在、主な対象が新規に入園される方と既存の入園児ですので、それ以外の方は目にする機会が無いという事もあるかも知れませんが、大きな問い合わせは聞いておりません。書類の書き方などの問い合わせは有りますが、そもそもの制度についての問い合わせはありません。</p>
会長	<p>うまく説明がされているのだと思いますが。上野先生、保育園ではどうでしょう。</p>
委員	<p>今のところ聞いてないですね。窓口には役所からの書類を置いてありますので、もって行かれる方が分からないところを説明するくらいです。書類も書き漏れがあれば説明するくらいで、苦情とか無いです。</p>
会長	<p>そうですか。良かったですね、混乱が無くて。</p>

委員	保護者からは、今までの何か違うのかと聞かれるのですが、現状維持だよと言うと、書類の書き方が変わったんだねと言われるので、保護者の方はそこまで理解していないとか、興味が無いとか、現状のように行けるので有れば在園の人はいいんだと思います。ただ、書類の書き方変わったよねというのが、周りの反応で大きな混乱は無いですね。
会長	保育時間が変わるとか、保育料が変わるとなるとまた大きな混乱が起こるのじゃないかな。
事務局	保護者の方に大きく関わるといって、保育時間も最大 11 時間実施しますし、保育料に関わるといって今の所無いですし、直接影響があるかという預けるという事については無いです。国の制度の中で保育費の流れが変わってきた事が非常に影響が大きいという事で、利用者の方にとっては先ほどのお話のとおり申請書が 1 号、2 号、3 号と変わったという事だけでは無いかと考えております。
会長	幼稚園さんはどうでしょうか。
委員	無いですね。幼稚園としては最大 11.5 時間が教育時間となっていますが、幼稚園が施設型給付の対象や認定子ども園になろうとしたら、この形態のギャップはかなりあると思いますが、私どもの幼稚園としても来年度私学助成の形態で行きますので、保護者に混乱とかは無いですね。
会長	概ね良い形でスタートできるかなと思います。先ほど出ましたように、進捗状況を吟味すると決められておりますので、その時に皆様方のサービスを提供される皆様の生の声を聞かせていただけたらと思います。 いかがでしょうか。計画そのものを吟味するのは最後かと思います。何かありますか。
委員	病児保育は、周りからも聞くので、施設の確保が難しいと思いますが、少しずつでも改善していけばいいなと思います。
事務局	病児保育は、現在市外に委託という形態で実施しておりますが、新年度から出来れば市内でと思い、事業者の募集とかを始めるという計画はしておりますが、予算が関係するものですので、あくまでも予定という事で考えております。
委員	情報提供ですが、現在岐阜県の第 3 次少子化基本計画の案が出されております。その中で、数字だけ言いますが県として、子育てに優しい社会であると感じる人は、平成 21 年から平成 26 年で 35% から 60% とアップしています。 あと、もとの数字は分かりませんが、岐阜県の子育てに満足している人が 15% アップしていると有りましたので、情報提供させていただきます。 何が言いたいかという、数字ではそうは思わない人もいる訳ですが、こういう問題に関してはそういった方の意見のほうが大きいため、しっかりと当事者の話を聞かなければいけないと私は感じております。

会長	<p>意見や感想もありませんので、これで第5回の山口市子ども・子育て会議を閉会いたします。本当にたびたびお集まりいただき、貴重なご意見をいただいた事に感謝申し上げます。</p> <p>これがパブリックコメントとして市民に知らしめられることとなります。実際の利用者の方は、そんなに大きな変化ではないのではないかとあまり何も変わらないじゃないと思っている方も多いと思いますが、この平成27年度というのはこの子ども・子育てのシステムから考えますと、大変大きいと考えますので引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。</p>
委員	<p>先ほどの机上配布した資料は、非公表でありますので委員さんの個人的資料という事でもよろしく願いいたします。この数値が一人歩きしないことを前提としておりますので、取り扱い注意でお願いいたします。</p>

3. 閉会